

## 会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 4 年 9 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～1 0 時 4 5 分		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、永嶋汐美、(欠)伊藤修主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 令和 5 年度予算要求について</p> <p>2 各講座の報告と計画</p> <p>〔報告〕市民講座「親子で社会科見学～笛木醤油&amp;川越市立博物館」、成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」</p> <p>〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「声で身体を整えよう」、成人学校「声で身体を整えよう」、成人学校「空手の形を体験してみよう」、市民講座「山本有三を知る」、市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ 大人のアンガーマネジメント」</p> <p>3 その他 なし</p> <p>次回の日程 令和 4 年 1 0 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 公民館貫井南分館学習室 B</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 令和5年度予算要求について

貫井南分館としての要求案として、企画実行委員の実踏同行が可能となったことから日当を野外学習行先に併せて必要人数を要求する。また、講座については利用団体のつどいの例年の講師謝礼額では、公民館イベント実行が難しくなっていることから、成人学校講師謝礼の一部を移すこととした。マイクロバス運行委託については、新規に成人学校で（仮称）「都内歴史散策」を予定することから増額とする。また、高齢者学級「けやき学級」の行先については、千葉県香取市佐原を予定し予算要求することとなる。

### 2 各講座の報告と計画

#### 【報告】

#### ○市民講座「親子で社会科見学－笛木醤油&川越市立博物館」

8月24日（水）、笛木醤油工場（埼玉県比企郡川島町）での大手メーカーではない木製樽での醸造の説明、川越市立博物館では川越城、小江戸と呼ばれる黒塗蔵の火災に強い街づくりの歴史と蔵の構造などのガイドからの説明を受けて野外学習を行った。募集12人に対し25人の応募があり、親子5組及び祖母・孫1組での見学となった。昼食も工場の一角にある食堂で工場生産のつゆで頂くうどんやスイーツには醤油入りソフトクリーム、工場内で生産している醤油入りバームクーヘンも堪能、丁度小学生向きの見学で有意義な社会科見学となった。

#### ○成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」

8月19日（金）、26日（金）の全2回で、午前10時から正午に実施。お募集10人に対し22人の応募があった。残念ながら男性の参加はなかった。慣れない針仕事に苦労しながら2体の正絹をまとったうさぎを作成。2日目は予定時間を超えての実施となったが、参加者は2体のうさぎを完成させた。今後、企画するとした場合、3日間が必要であることが分かった。

#### 【計画】

#### ○高齢者学級「けやき学級」

9月7日（水）から後半がスタートする。9月14日（水）には市内野外学習として情報通信研究機構（NICT）展示室の見学ツアーを行う。9月7日の

講義終了後に、交通手段ほか見学方法などの説明を行う。また、参加者の交通手段を聞いたうえで自転車、バイク利用があった場合にはNICT広報部へ報告を行う。

9月28日(水)には野外学習「柴又、山本亭、寅さん記念館」に実踏予定。その行程中で矢切の渡しへも行く時間があるか検討する。

#### ○成人学校「声で身体を整えよう」

募集20人のところ、講師の承諾を得て22人の参加で、9月2日(金)、16日(金)午前10時から正午に行う。既に2日には、声を出す仕組み、声を出す3つの要素などの講義ほか、体操で姿勢を整えながら声を出す訓練を行った。コロナ禍、あまり声を出さないことから、内にこもりがちな気持ちを吹き飛ばし、正しい姿勢での声の出し方で発声練習を行った後は、参加者の参加前の声の調子は明らかに違ったことを参加者は実感したようであった。

#### ○成人学校「空手の形を体験してみよう」

時間で区切る1部、2部制で行うところ、応募が定員に満たなかったことから、応募者全員で本来1部の時間、午後2時から約1時間実技後、更に教室へ残れる方について指導する形で行うこととした。親子での参加も可能であることで4組の親子ほか子ども単独での参加の応募もあった。中には道着を着たいという方もいた。

#### ○市民講座「山本有三を知る」

11月17日(木)、24日(木)の午前10時から正午に実施予定。講師から全2回それぞれの内容の連絡があった。17日は「作家・山本有三と三鷹の家の来歴」、24日は「三鷹時代の山本有三ー作家および文化人としての活躍」となった。

#### ○市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ 大人のアンガーマネジメント」

11月16日(水)の午前10時から正午に実施予定。10月14日(金)から電話、メールで募集。

### 3 その他 なし

次回の日程(予定) 令和4年10月4日(火) 午前9時30分～ 学習室B

## 令和5年度予算要求案概略 貫井南分館

### ○企画実行委員の日当 一人@1,800円 R4: 14,400円→R5 要求 28,800円

令和4年度から企画実行委員も庁用者へ同乗できることとなった。

野外学習（実踏・実施）に支払う。

支払う区域は条例で定められている。

東京都：墨田区、江東区、葛飾区、江戸川区、奥多摩町、檜原村  
埼玉県、神奈川県においても区域が決められている。

### ○事業

高齢者学級講師謝礼 @24,000円×10回=240,000円

市民講座講師謝礼 @24,000円×6回=144,000円

成人学校講師謝礼 @16,000円×16回=256,000円 R4: 19回分（△48,000円）

※48,000円をセンターまっりの謝礼へ移す。

利用団体のつどい講師謝礼（センターまつり）

@24,000円×3人=72,000円（1人→3人）

### ○野外学習マイクロバス運行委託

通常、成人学校「楽しくトレッキング」2回（春・秋）、市民講座「親子で社会科見学」

新規分1回増やす：（仮称）成人学校「都内歴史探訪・東京タワー」（港区）

### ○成人教育事業バス運行委託（けやき学級）

R4 内示 104,500円（R2、R3の決算額で内示） 本館：130,625円 緑：マイクロバス

※8月には企画実行委員と行先を検討し計画しているにもかかわらず、要求額129,620円を通さず年の途中で行先を横須賀から葛飾区へ変更せざるを得ない結果となった不条理を打破しなければならない。

#### 【結果】

来年度は、行先を千葉県香取市佐原（小江戸・伊能忠敬記念館）にすることとなった。

要求額 141,640円

## 貫井南分館

### 市民講座

### 「親子で社会科見学～笛木醤油と川越市立博物館～」

**目的** 親子のコミュニケーションを図るとともに、夏休みの自由研究にも役立ててもらおう。

**日時** 8月24日（水）午前8時30分から午後5時まで

**場所** 笛木醤油 金笛しょうゆパーク  
埼玉県比企郡川島町上伊草660  
川越市立博物館  
川越市郭町2-30-1



**募集方法** 市報7月15日号、月刊こうみんかん7月号、ホームページ、チラシ、ポスター、ツイッター

**対象** 市内在住、在学の小学生と保護者  
(小学生のみの応募は不可。保護者同伴。)

**人数等** 募集 12人（多数抽選） 応募 25人 当選者 12人  
(男性4人、女性8人)

**担当企画実行委員** 高橋 陽子

**担当職員** 伊藤 修

**担当職員感想** 募集人数に対し2倍の応募があり、関心の高さがうかがえた。参加者同士の交流もあり、コロナ禍での社会科見学ではあったが、楽しんでいたようなので、一定の成果はあったと思う。

**参加者感想** ○親子で社会科見学という貴重な機会を頂き、ありがとうございました。普段は下の子に手がかかってしまうので、上の子と二人で参加出来て、それも小学生にふさわしい学びの場に行く事ができて、とても有意義でした。このような企画がありましたら、ぜひまた参加したいと思います。ありがとうございました。

○色々なものを経験できてよかったです。待つ時間が長くゆったりとしていて、自由に活動できて楽しかったです。

## 貫井南分館

成人学校

「中秋の名月に飾ろう正絹のうさぎ飾り」

**目的** 市内で活動する講師を招き、ものづくりを通して地域コミュニケーションを図る。

**日程** 令和4年8月19日（金）・26日（金）（全2回）  
午前10時～正午

**内容** 絹着物のはぎれ布を使い、うさぎの飾り物を製作する。

**講師** 盛田 真千子さん（絹細工の会代表）

**ところ** 公民館貫井南分館 学習室A

**参加費** 1,000円（材料費）

**募集方法** 市報7月15日号 月刊こうみんかん7月号 チラシ ポスター、  
Twitter

往復はがき、Eメール（申込多数の場合、抽選）

**人数** 募集 10人 応募 22人（女性22人）

受講 10人（女性10人）

**担当企画実行委員** 高橋 陽子 阿部 光子

**担当職員** 永嶋 汐美

### 担当職員感想

絹の着物を解いたものを使い、リメイク小物を作る講座。前回のつるし雛同様、年代幅広い年代の応募があった。縫物が趣味だという人から学生時代以来の裁縫だという人まで様々な裁縫スキルの参加者全員が講座終了までに完成させることができた。

最後に全員の作品を並べて他の人の作品を褒めあい、達成感を感じることができていたようだった。

### 参加者感想

- 途中大変苦労したが、最後まで作り上げることが出来、できた作品を見ると大変嬉しかった。ゆったりとした時間を過ごすことができた。
- 中学校以来の針仕事でした。大変ありがとうございました。
- 丁寧に教えていただけてよかった。宿題も楽しく家でできてよかった。先生のお手伝いの方も良かったです。
- 公民館講座初めての参加でしたが、楽しくさせて頂きました



## 成人学校「声で身体を整えよう」(全2回)

第1回 令和4年9月2日(金)

講師：大橋恵子さん(言語聴覚士・准看護師)

参加 22人(男性3人、女性19人)

50代4人、60代7人、70代7人、80代4人

東町1人、緑町2人、中町2人、本町3人、前原町4人、貫井北町3人、  
貫井南町7人

### 【内容】

- |           |            |                         |            |
|-----------|------------|-------------------------|------------|
| <b>講義</b> | ・自分の声の関心度  | <b>実践</b>               | ・体操で姿勢を整える |
|           | ・声を出す仕組み   |                         | ・声を出してみよう  |
|           | ・神経系       |                         |            |
|           | ・声を出す3つの要素 | 呼吸、喉頭原音(声帯)、共鳴(口腔内、副鼻腔) |            |
|           | ・声を生成する    | 構音とは?                   |            |
|           | ・声の分類      |                         |            |
|           | ・声の基礎づくり   |                         |            |

## 成人学校「空手の形を体験してみよう」

日程 9/10(土)、9/24(土)、10/8(土)、10/22(土)

14:00~15:00 15:00~

途中休憩を挟みながら、約1時間経過後終了 後残っても良い方対象に30分位続ける。

※当初、1部(14:00~14:50)・2部(15:00~15:50)を予定していたが、応募が少なかったため変更。

応募状況 定員24人(1・2部)

14人(男性5人、女性9人)

### 年齢構成

#### 子ども

6歳男児1人 7歳女児1人 8歳男児2人 10歳女児1人 12歳男児1人

#### 大人

30歳代2人 40歳代1人 50歳代1人 60歳代3人 70歳代1人

#### 親子

3組

### その他

女性1人から道着に着替えたいので更衣室をと言われている。また、この方は3歳児も帯同させる。

# 山本有三 を知る

三鷹での有三は、代表作「路傍の石」や戯曲「米百俵」の執筆をはじめ、「ミタカ少国民文庫」の開設や、国語問題への取り組みなど重要で多彩な活動を行いました。進駐軍の接收に遭い有三はやむなく転居しましたが、「三鷹は私にとって忘れがたい土地である」と語っています。

11月17日(木)

「作家・山本有三と三鷹の家の来歴」

11月24日(木)

「三鷹時代の山本有三

－作家および文化人としての活躍－」



時間はいずれも、午前10時～正午

公民館貫井南分館学習室ABで

講師 三浦 穂高さん(三鷹市山本有三記念館学芸員)

対象・定員 市内在住・在勤・在学の方20人(申込順)

参加 無料

申込・問合先 11月1日(火)午前9時から電話または直接、  
公民館貫井南分館(☎042-383-1168)窓口へ。

